

建設局

- 一般会計 要求総額 30,181百万円
(対前年度当初予算 +2.7%)
- 特別会計 要求総額 2,741百万円
(対前年度当初予算 △11.7%)

【平成31年度 予算要求の経営方針】

建設局においては、「元気発進！北九州」プランの実現と、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、都市基盤の充実や、安全で安心なまちづくりなどとともに、地域拠点の魅力アップにつながる施設整備を推進します。このため、次の5つの方針に基づき、限られた財源の中で、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

【平成31年度 予算要求の基本的な考え方】

○：新規事業



～豪雨災害から市民を守る緊急対策～

☆真に必要な都市基盤の着実な整備 要求額 10,520百万円

- ◆主要幹線道路の整備
(戸畑光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)
- ◆拠点公園の整備
(〔仮〕曾根豊岡地区公園)
- ◆主要河川の整備
(紫川、神嶽川、江川、金山川など)



～主要幹線道路の整備～

☆安全で安心な都市整備の推進 要求額 3,116百万円

- ◆○豪雨災害から市民を守る緊急対策事業
- ◆災害関連地域防災かけ崩れ対策事業
- ◆通学路の安全対策
- ◆巨過地区まちづくりに伴う河川整備事業
- ◆災害時における緊急輸送道路の確保
- ◆ブロック塀安全対策事業(公園)



～通学路の安全対策～

☆都心・副都心、地域拠点の魅力アップ 要求額 254百万円

- ◆小倉駅・黒崎駅前のにぎわいづくりの推進
- ◆皿倉山リニューアル事業



～拠点公園の整備～

☆暮らしに身近なまちづくり整備の推進 要求額 1,854百万円

- ◆地域に役立つ公園づくり事業
- ◆健康づくりを支援する公園等整備事業
- ◆バリアフリーのまちづくりの推進
- ◆市民による地域のまちづくり整備事業

☆都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進 要求額 2,959百万円

- ◆○若戸大橋・若戸トンネル維持管理・長寿命化事業
- ◆桃園公園等施設再配置推進事業
- ◆橋梁等の長寿命化の推進

※各項目に掲載している事業は、主な事業を抜粋したものです。

※公開時点での予算要求の内容であり、平成31年度の実施が確定しているものではありません。